



# ふれあい

編集・発行  
青少年育成葛西第二地区委員  
第二地区報  
江戸川区中葛西3-10-1  
電話(3688)0434

青少年育成葛西第二地区委員会だより

## コロナ禍での各小学校・中学校の行事の取り組みについて

●南葛西第二中学校PTA

5月28日(土)好天に恵まれる中、運動会を実施することができました。「掴むは光り輝く優勝」「仲間と得る団結力」をスローガンに掲げ、各個人種目の朝練習では生徒全員が意欲的に練習に取り組みました。本番当日は、前日の雨でグラウンドコンディションが悪い中、実行委員会の生徒たちが早朝から登校しグラウンド整備に積極的に尽力してくれたおかげで予定通りに開会式が行われ、午前中は1000m走、800m走、1000m走、テクニカルレース、全員リレーと、大勢の観戦者に見守られながら、生徒たちは全力で競技に取り組みました。綱引きでは、各クラスから選ばれた生徒たちが、学年ごとではなく1、3組のクラスごとにチームを組み、それぞれのチームで考えた作戦を生かして白熱した試合を繰り広げていました。更に午後の部は学年種目で競い合い、プログラム最後の「競技学級対抗リレー」では、最高の盛り上がりを見せ、運動会は大成功をおさめて、生徒たちの記憶に残る素晴らしい運動会だったと思います。

また今年もコロナ禍がおさまったわけではなく、以下のような点に注意しながらの開催となりました。

- 1 入場は1家庭2名までとする。
- 2 受付では、事前に配布された「入校証」を必ず提示する



●南葛西第二中学校PTA

5月28日(土)好天に恵まれる中、運動会を実施することができました。「掴むは光り輝く優勝」「仲間と得る団結力」をスローガンに掲げ、各個人種目の朝練習では生徒全員が意欲的に練習に取り組みました。本番当日は、前日の雨でグラウンドコンディションが悪い中、実行委員会の生徒たちが早朝から登校しグラウンド整備に積極的に尽力してくれたおかげで予定通りに開会式が行われ、午前中は1000m走、800m走、1000m走、テクニカルレース、全員リレーと、大勢の観戦者に見守られながら、生徒たちは全力で競技に取り組みました。綱引きでは、各クラスから選ばれた生徒たちが、学年ごとではなく1、3組のクラスごとにチームを組み、それぞれのチームで考えた作戦を生かして白熱した試合を繰り広げていました。更に午後の部は学年種目で競い合い、プログラム最後の「競技学級対抗リレー」では、最高の盛り上がりを見せ、運動会は大成功をおさめて、生徒たちの記憶に残る素晴らしい運動会だったと思います。

また、生徒主体の行事という点では、生徒実行委員特に3年生が練習の期間から多くの場面で活躍してくれて、頼もしさや成長を感じました。受付や駐輪場の整理などにPTA役員・委員の方々の御協力もあり、みんなで作り上げた素晴らしい運動会になったと思います。

●連沼 祥之校長先生より

今年の運動会は種目・内容はまだまだコロナ前と同じというわけにはいきませんでした。保護者の方の参観人数が増えたり、地域の方にご来賓としてご参観いただいたりと昨年以上に充実した行事となりました。

- 3 参観、観戦では席取り、場所とり、折りたたみ椅子やレジャーシート、簡易テントの持ち込みは遠慮していただく。
- 4 大きな声での応援や声援は遠慮いただく。



## 新校長あいさつ



清新ふたば小学校  
三柴 祐子 校長先生



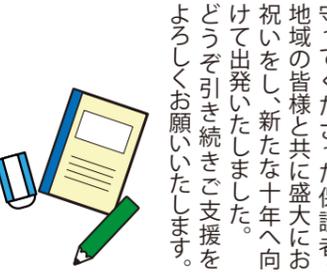
東葛西小学校  
武内 広明 校長先生



南葛西中学校  
日野志摩子 校長先生



今年度四月、港区立御成門小学校より異動してまいりました。本校に校長として着任し、身を引き締まる思いでおります。子どもたちが明るく素直で大変嬉しく思っています。子どもたちが「明日も学校へ行きたいな」と思える学校を、保護者や地域の皆様と一緒に作っていききたいと思っております。



今年度より東葛西小学校に着任を致しました。葛西第二地区の皆様には平成二十五年より五年間、新田小学校の校長としてお世話になりました。五年ぶりに戻り懐かしいです。いまだ新型コロナウイルスの影響で学校教育活動・地域活動は制限されている中で、本校は本年「開校二十周年」を迎えました。江戸川区で最も新しい小学校として平成十四年に開校。十一月には児童教職員、これまでに温かく見守ってくださった保護者・地域の皆様と共に盛大にお祝いし、新たな十年へ向けて出発いたしました。どうぞ引き続きご支援をよろしくお願い申し上げます。

この度、南葛西中学校に着任いたしました。南葛西中学校の生徒は素直で落ち着いた学習や行事に取り組んでいます。また、それを支える教職員も温かく生徒を見守りながら、労を惜しまず指導にあたってくれています。そして、保護者の皆様や地域の方々のご協力もあり生徒は伸び伸びと学校生活を送っています。緑に囲まれた南葛西中学校ですが、定期的に地域の方々が花壇の花を植え替えてくださり、畑の手入れもご協力をいただいています。ぜひ、今年も以前のように多くの生徒が地域のイベントに参加したり、地域の皆さまに面接官になっていただく「ふれあい面接」を復活させたりと地域の方々と交流を再開させたいと願っております。地域から信頼される学校を目指して、全教職員で力を尽くしていきますので、今後とも皆様のお力添えをどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 総会

令和4年6月1日(水)、当地区委員会総会が開催されました。今年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から総会後の懇親会は中止といたしました。審議された5つの議案について、全て承認され、今年度の方針が確定しました。今年度も清宮高義委員長を筆頭に、更なる団結と熱意を持って、青少年の健全育成のため、様々な活動に真摯に取り組んで行きたいと思っております。

## つり大会

青少年育成葛西第二地区委員会では7月18日(月)・(祝)に新田コミュニティ会館にて、つり大会を実施予定でしたが、新型コロナウイルスの急速な感染拡大を受け、役員会で協議した結果、来場者の安全を確保することが困難と判断したため中止といたしました。申込人数は全体で515名(子ども268名・保護者247名)ととても多くの応募をいただきました。

## マラソン大会

青少年育成葛西第二地区委員会では令和5年1月15日(日)に江戸川区陸上競技場にて第39回ふれあい二ニューイヤーマラソン大会を開催予定です。



## 役員名簿

- 委員長…清宮 高義
- 副委員長…徳本 せつ子
- 副委員長…大曾根 茂
- 副委員長…穴戸 吉男
- 副委員長…宮本 道子
- 副委員長…後藤 重子
- 副委員長…日暮 昌司
- 副委員長…大石 吉郎
- 副委員長…堀川 圭治
- 副委員長…越野 友博
- 副委員長…吉安 麗次
- 会 計…仲村 輝美
- 会 計…野崎 基子
- 会計監査…佐藤 力
- 会計監査…高橋 英之
- 理 事…山崎 智博
- 理 事…高橋 哲也
- 理 事…斉藤 明子
- 専門部長…飯塚 由明
- 専門部長…泉 和伸
- 専門部長…新村 敏雄
- 専門部長…小坂橋久美子

# コロナ禍での各小学校・中学校の行事の取り組みについて

## ●第四葛西小学校PTA

コロナ禍のため2021年に2年ぶりの開催となった運動会。今年もコロナ禍がおさまらない中、5月27日(短距離走)と28日(表現運動全校応援、高学年リレー)の2日に分けて開催する予定でしたが、初日は雨天で残念ながら中止となりました。2日目は好天に恵まれ、昨年同様PTAのサポートとともに、コロナ対策として保護者の応援は人数を制限し、密にならないよう観覧場所を分けるなどしたうえで、学年別に完全入れ替え制で公開できました。

1年生は入学してまだ2か月ながら、「はじめのいっぽ」で微笑ましい演技を披露、これが小学校最後の運動会となる6年生は「鼓笛演奏」と「協創 南中ソラン」で最上級生の貫禄を示し、永浜幹朗校長先生に「途中から鳥肌が止まらなかつた」と言わしめる熱演でした。



PTAで検討したユーチューブによる配信を断念するなど、コロナ禍による多くの制限がありました。子どもたちの笑顔があふれ、とても素晴らしい運動会となりました。



## ●第七葛西小学校PTA

2020年に起きたコロナによるパンデミックから、早いもので2年半が経ちました。第七葛西小学校では、PTAと学校が連携しながら、このコロナ禍での新たな取り組みを生み出してまいりました。その1つが2021年に始めた運動会のユーチューブ配信です。

何とか観る方法はないかという思いから、学校とPTAで話し合いを重ね、PTA会長よりユーチューブ配信案が挙がりました。このユーチューブ配信を行えば、ライブ配信で親だけでなく、コロナ禍で遠くて会えない祖父母の方々にも見てもらえる。またアーカイブ配信では、普段、仕事や介護などで見られない方も見ることができるようになりました。

コロナとの共存は今後も続く社会状況の中、子どもたちの笑顔の為に、第七葛西小学校が大切にしている「学びを止めない」という強い想いの実現を目指し、これからも新しい取り組みに挑戦していきたいと気持ちを新たに致しました。

最後に、今年の応援団長を務めた児童の言葉をお伝えします。始めに赤組団長のメッセージです。

次は白組団長のメッセージです。ぼくが今年の応援団として頑張ったことは団長として白組をまとめ、運動会を盛り上げるために、自分達で新しいコールを作ったことです。必死に練習して、大きな声で応援しました。6年生最後のとても最高の運動会でした。



## 夏休みふれあいパトロール

令和4年度夏休みふれあいパトロール推進委員長を務めさせていただきました東葛西中学校PTAの堀川と申します。

毎年続いてきたふれあいパトロールは新型コロナウイルスの影響により2年間で自主的にパトロールを行う団体が出てきたり、徐々にウイズコロナの風潮もあり、今年度は3年ぶりにこの葛西第二地区内において小中学校の夏休み期間中に行うことができました。

ご協力いただきました各校PTAの皆様、そして多大なるご支援をいただきました各町会、自治会、青少年育成葛西第二地区委員会、葛西地区暴走族対策連絡会、そして葛西警察署の皆様方、この場を借りて深くお礼申し上げます。

さて今年度のふれあいパトロールも無事大きな問題も起こることなく終了したのですが、今年第35回を迎えたこのふれあいパトロールは我々の先輩たちが約40年間繋げてきました。

時代とともに犯罪及び子どもたちの傾向も変わってきているかと思いますが、犯罪は依然この江戸川区全域でも発生しております。そんな中で我々大人たちがパトロールを行うことで、葛西は防犯の意識が高い地域だということアピールし続けることが子どもたちと地域の安全・安心に寄与していくと信じております。これからも皆様何卒ご協力の程よろしくお願い申し上げます。



## 自転車盗ゼロ作戦

令和4年6月25日(土)、太陽が照り付け始めた晴天の西葛西中学校校庭に大勢の中学生が集まりました。葛西中学校、葛西第二中学校、葛西第三中学校、南葛西中学校、南葛西第二中学校、西葛西中学校、東葛西中学校、清新第一中学校、清新第二中学校の生徒の皆さんで総勢約250名です。

「自転車盗ゼロ作戦」はコロナ禍により止む無く中止となっていました。が今年度は感染対策を万全にして開催されました。当日会場には、警察関係者、参加中学校校長先生、地区委員長はじめ地区委員会関係者が集まり、出発式の後、中学生と引率の先生・協力者で結成された「盗難自転車なくし隊」による自転車盗ゼロ作戦が行われました。

生徒の皆さんは、夏の暑い日差しの中、約1時間にわたり、熱心に団地内で自転車の施錠確認や啓発活動に汗を流していました。このような中学生の地道な努力が少しずつ功を奏し、葛西が安全・安心な地域になっていくことを願っています。



これからも「自転車には鍵をかけて!」を合言葉に地域一丸となつて取り組んでいきたいと思っております。中学生、協力者の皆さん、大変お疲れさまでした。

